

「共謀罪 反対！」のゼッケンを背中にラーメンを作る。神奈川県秦野市の有名ラーメン店「なんつッ亭」大将、古谷一郎さん(49)。そんな動画をインターネット交流サイトSNSに配信すると、「いいね！」が1500件も。名刺には「未来をつくる 俺達が創る！」とあります。その思いは…。(遠藤寿人)

## 「共謀罪反対」

有名

## ラーメン店大将の心意気

神奈川県・秦野市  
古谷 一郎さん(49)



厨房に立つ古谷一郎さん

動画「いいね！」が1500件

「森友・加計…めちゃくちゃだ」

品メーカーのお偉いさんから「政治的な発言はよくない。どうせ何も変わらないから」とくぎを刺されました。ブログを閉鎖しました。

一変するのが第2次安倍内閣の発足後です。「改憲、安全保障法、自衛隊派遣、武器輸出…。政権に就いたら、真逆に走り出した。政治がご法度なんて悠長なことをいってられない。こんな日本変えたい」

しかし、周囲の人に政治の話をするとおまえとは酒を飲まない。家でもつ

まらない話をしないでよ」と相手にされません。

国会前の「共謀罪」法案反対行動をネットの動画で見、参加者に「お疲れ様です」といいたい気持ちになりました。

「俺が徒労を組まずにできること。自分の店で自分の背中にするしかない。それなら文句ないだろう」と10日間、「共謀罪 反対！」のゼッケンをつけて店に出ました。文字は自分の手書きで、奥さんが縫いつけてくれました。

スマホで写真を撮る人。レジで「感動しました」という人。「会社員で声を上げられないけど反対です」など反応がありました。

森友学園、加計学園疑惑についても「俺たちの代表が国会で質問しているのに、半笑いの安倍(菅三首相)さんや麻生(太郎財務相)さんは国民をバカにしている。安倍首相たちの仲間内だけで、俺たちの税金で好き勝手にやっている。今の状態はめっちゃくちゃだ」

「共謀罪」法案の成立を許したら「子どもたちが社会に出た時、いいことも言えないで下を向いて黙って従えるな社会になる」と批判。与党が強行しても「でもやっぱり反対」と書いたゼッケンをつけて頑張ります」と笑顔で語ります。

古谷氏は秦野市生まれ。高校を辞め暴走族にいたことも。ラーメンブームにテレビや雑誌に登場しました。かつては無党派層で

「政治はプロに任せ、俺たちは税金だけ納めていけばいい」のタイプ。売り上げも伸び、店舗も増やし税金を多く払うようになって

「政治に興味を持つ」ようになった。東日本大震災後、民主党政権や東京電力の対応をブログで批判すると、大手食